

天然記念物「ヒメシャラの純林」

箱根神社の裏の急な斜面には、100 本以上の姫沙羅の木が天に向かって伸びているのが見られます。深い森を形作り、夏には木漏れ日だけを通し、秋には美しい黄金色に変わります。5 月下旬から 6 月にかけて樹上に小さな白い花を咲かせますが、地上からの距離があるので、双眼鏡なしには見つけるのは困難です。特徴的な幹は簡単に見つかります。凹凸がなく、明るい茶色で、樹皮は触るとツルツルしています。姫沙羅は箱根周辺ではよく見られますが、ここでは野生で多数群生しています。森は神奈川県天然記念物（箱根もその一つです）で、箱根神社から丘を登るか、国道 75 号線から少し外れた小さな赤い鳥居から裏参道を通って境内に入るとたどり着くことができます。